



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.8

令和8年7月24日発行

小学校最高の思い出を作ろう「修学旅行」

7月9日(木)～10日(金) 1泊2日の日程で、5・6年生は修学旅行に行ってきました。方面は、宮城県仙台市・松島町です。

【1日目】

出発です

出発は、袖崎駅からです。たくさんの保護者の皆様が見送りに来てくれました。山形方面行の普通列車に乗り出発です。



地元の駅から出発
できることが大きな
学びです。

奥羽本線・仙山線で移動

電車の中で高齢の方や、マタニティマークを付けている方に席を譲る姿がありました。袖崎の子のやさしさが輝いていました。



班別自主研修

班別自主研修は3つの班すべてがベニーランドからスタートです。ベニーランドでは、様々なアトラクションにチャレンジしていました。



ベニーランドで一番心に残ったことは、みんなとジェットコースターに乗ったことです。

仙台駅到着



その後、動物園に行く班、博物館に行く班、市内を散策する班など、事前の計画をもとに研修を行いました。



ホテルまでの道に迷ってしまったが最後にはたどり着いた。

ホテル到着



楽しさと緊張の修学旅行1日目が終わりました。

夕食を食べて、就寝しました。

初めてみんなとホテルに泊まっとうかれました。

【2日目】

うみの杜水族館

2日目の最初の見学地はうみの杜水族館です。イワシの群れや海獣たち、イルカのショーなどを見ることができました。

ショーでイルカだけでなく、鳥やアザシも見ることができてうれしかった。



うみの杜水族館からマリンゲート塩釜に移動し、遊覧船で松島に移動します。遊覧船からは、日本三景の松島湾を見学しました。

遊覧船(塩釜⇒松島)

風が気持ちよくて、波の音が聞こえた。



松島班別研修

松島では、昼食後に再度班別自主研修を行いました。五大堂や瑞巖寺、たこせんべいのお土産屋など、歴史や食について学びました。



ナビ係として地図をしっかりと見てみんなと共有してまとまって行動できた。

震災遺構 旧荒浜小学校

この旅の最後の見学地は、旧荒浜小学校です。この建物は、東日本大震災による津波から多くの人の命を救いました。子どもたちは、ガイドさんから当時の様子の話を聞いたり、震災の爪痕の残る校舎を見たり、インタビューの画像を見たりして、命の大切さや、日常の防災を考える大切さを学びました。

東日本大震災の被害の大きさがわかりました。



5・6年生は、今回の修学旅行のためにたくさん準備をしてきました。特に、班別自主研修の計画では、どうすればみんなの思いを組んだ計画にできるかよく話し合いながら考えました。そして、修学旅行では、みんなが思い出に残る楽しい旅行にすることができました。子どもたちにとって大きな成長の機会となりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

